

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	14	1	基本事務事業名	地域公共施設管理事務	事務事業名	阿波支所管理事務	公的関与	2	シート作成日	平成27年7月2日			
	部局名	市民部		課名	阿波支所地域課	主務課長名	秋山雅彦		シート作成者名	近藤春夫				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(5) 自立・持続可能な地域経営の推進			<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
	主要施策		(1) 行財政改革の推進			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波支所を利用する市民及び職員										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	支所施設の適切な維持管理を行い、快適な環境をつくり、住民サービスの向上に努めます。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 支所施設の適正な維持管理を行い、コスト削減、エコ対策等に積極的に取り組みます。														
② 支所周辺の環境づくりを行います。														
③ 支所機能を高め、住民サービスの向上を図ります。														
④														
⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標					
			数値目標を設定する事務ではありません。			目標								
						実績								
						目標								
						実績								
						目標								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	12	支所費
			平成	25	年度決算	平成	26	年度決算	平成	27	年度予算	備考		
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円						
		県支出金			千円			千円						
		地方債			千円			千円						
		その他特定財源			千円			千円						
		一般財源			千円			3,259 千円						8,789 千円
	計(A)				0 千円			3,259 千円						8,789 千円
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人		0 千円	1.300 人		7,507 千円	1.500 人					8,714 千円
		臨時・嘱託職種												
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人				0 千円	
全体事業費(A+B)				0 千円			10,766 千円						17,503 千円	

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	支所は地域住民に身近な存在であることから必要性は高いです。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	高齢者等の交通弱者にとっては本庁まで行くのが困難であるため、身近で利便性の高い有効な施設です。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	概ね達成できています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。				<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。				<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	支所施設の事務機器等の効率的な維持管理に努めています。が、施設、設備の老朽化対策が必要です。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。				<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない			<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	事務の適正かつ円滑な遂行が行える職場環境維持のためには、建物・設備の経年劣化に対応した改修が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	支障箇所から順次計画的に改修を行うとともに、省エネ対策を積極的に実行し、コストの削減に努めます。					限られた事務スペースですが、書類の整理整頓、事務機器の効率的運用を行うと共に施設の故障箇所は早期に改修できるよう日頃の点検に努めて下さい。				
	委員会指摘事項										